

よろず支援拠点 事例発表 セミナー

経営者必見! 実例に学ぶ課題解決のヒント

定員(※先着)

100名

会場

(公財)栃木県産業振興センター
2階(第2・第3会議室)
(宇都宮市ゆいの杜1-5-40)

申込み

参加ご希望の方は
右記のQRコード
からお申込み下さい。



今回は6つの支援事例をご紹介



開催日時

3月19日(木) 13:30~16:00
(13:00受付開始)

参加無料

【お問い合わせ】栃木県よろず支援拠点 ☎028-670-2618

主催:栃木県よろず支援拠点 公益財団法人栃木県産業振興センター

栃木県よろず支援拠点 事例紹介

01

創業・Instagram マーケティング

菓子製造・販売業

momonoki

発表者●小林 妃菜乃 氏

果樹園に嫁いだ元パーティシェの起業と集客

嫁ぎ先の農園でご主人や義父母が作る果物を「もっとたくさん的人に食べて欲しい」という想いを、パーティシェという自分の経験を活かした起業。よろずでは、起業の準備段階から補助金の申請、認知拡大・集客のためのマーケティングを支援しました。

支援コーディネーター●蓮田



02

新事業展開・ プランディング

生活関連サービス業

Face Make Salon Re

発表者●松崎 梨恵 氏

メイクで育む高校生の自己肯定感

エステ・メイクサロン 経営者の講師業進出に向け、プランディング・販路開拓・顧客獲得・クチコミ創出を軸にビジネス展開を提案。自己肯定感を育む高校メイク授業など、ブルー・オーシャン戦略を実施しました。

支援コーディネーター●浅野



03

創業

飲食業

Grobal Table 101

発表者●石田 輝夫 氏

ベジタリアンにも嬉しい日光素材の仏料理

開業前の創業補助金の申請・店舗整備の支援、創業後はインスタグラムを活用した集客、確定申告と事業拡大戦略まで、相談者が実現したいことを俯瞰して、課題にどう向き合ってゆくのか、中小企業診断士・Web・フード・販売等10人のコーディネータが連携して支援しています。

支援コーディネーター●乾



04

製造体制の強化と 販路拡大

菓子製造・販売業

株式会社 SF base

発表者●星野 裕美 氏

展示会出展が事業成長の突破口に

足利小山信用金庫からの紹介をきっかけに相談を開始し、収益改善に向けた諸課題を整理。SNS戦略に加えBtoBを強化すべく東京での展示会出展時のPR戦略を具体的に助言。これが転機となり大手との契約が成立し、新工場設立へと事業が大きく前進しました。

支援コーディネーター●鹿島田、見目
支援機関●足利小山信用金庫



05

新メニュー開発

生活関連サービス業・娯楽業

那須高原

つれない釣り堀つり天国

発表者●秋元 ヨシエ 氏
上石 亜由美 氏

「大人さまプレート」大好評

名物オーナーの急病による事業承継の危機を応援隊の支援で解決! 新女性経営陣によりフードメニューを刷新。目玉は子供の頃のわくわく感を思い出す、大人様ランチプレート!! あわせて盛り付けや片付けも効率化。インスタ強化や新ロゴ作成もチームで支援しました。

支援コーディネーター●白居、齋藤、蓮田
小林、見目
支援機関●那須町商工会



06

売上拡大

米菓製造・販売業

株式会社木村

発表者●木村 圭一 氏

新商品「カキモ米菓」のテストマーケティング

「おかげの木村」ブランドで栃木県を中心に展開する株式会社木村が、都心部の販売も視野に入れた新ブランド「カキモ米菓」を展開。既存商品とは違う商圏・顧客となるため、テストマーケティングメニューに応募。県内2ヶ所の道の駅で実施しました。

支援コーディネーター●高橋、見目
支援機関●栃木銀行

